

## フォーラムの概要

### 1. 目的

- ・エネルギー教育の必要性について、教育関係者を含む福井県民の理解を得る。
- ・フォーラム参加者から意見、提言等を得て、今後の「エネルギーの総合的な学習検討」に資するものとする。

### 2. フォーラムのテーマ

エネルギー学習フォーラム ～子どもたちのためのエネルギー教育を考える～

### 3. 主催者等

主催：福井県

主管：財団法人 大阪科学技術センター（フォーラムの企画、開催）

### 4. 対象：一般県民、福井県内の小、中、高等学校教師他教育関係者

### 5. 日時：平成 13 年 11 月 29 日(木) 13:30～16:30

- ・講演： 13:30～14:45
- ・パネルディスカッション：15:00～16:30

### 6. 場所：福井県自治会館 2 F 多目的ホール（福井市西開発 4 - 2 0 2 - 1）

### 7. 講演およびパネルディスカッション

#### （1）趣旨

- ・エネルギーの利用によって支えられている我々の暮らしや産業活動においては、「地球環境の保全」、「資源・エネルギーの確保」、「持続的な経済の発展」という3つの課題を解決することが、我々にとって最も重要である。
- ・この課題に取り組むため、次の時代を担う子どもたち（小・中学生、高校生）が主体的に考え、判断することができるよう、必要な知識や情報を伝えることが重要である。これらのことから、「総合的な学習の時間」等を活用したエネルギー教育が重要な役割を果たすものとする。
- ・本フォーラムを通して、エネルギー教育の必要性について県民の理解が深まることを目的とする。
- ・なお、火力、原子力、太陽光等、各々のエネルギーの是非を問うようなことは、本フォーラムの趣旨ではない。

( 2 ) 講演 ( 第一部 )

- ・ 講演のテーマ : 科学の不思議を探求する  
~ 子どもたちが自ら学び自ら考える力を育むために ~
- ・ 講演者 : 大槻義彦氏 ( 早稲田大学理工学部教授 )

( 3 ) パネルディスカッション ( 第二部 )

- ・ パネルディスカッションのテーマ  
こどもたちのためのエネルギー教育を考える

- ・ コーディネーター、パネリスト

コーディネーター

橋詰武宏氏 ( 福井新聞社論説委員長 )

パネリスト ( 5 名 )

科学者 ( 講演者 )                      大槻義彦氏 ( 早稲田大学理工学部教授 )

エネルギー教育有識者              佐島群巳氏 ( 帝京短期大学教授 )

学校教育有識者                      松村佳子氏 ( 奈良教育大学教授 )

P T A 関係者                          田中文江氏 ( 福井県 P T A 連合会参与 )

消費者関係者                          吉川守秋氏 ( 福井県消費者団体連絡会事務局長 )

以上